



特定非営利活動法人 日本プロフェッショナルエンジニア協会

2020年(令和2年)9月度 理事会 議事録

【日時】 2020年9月12日(土) 9:30 - 12:00

【場所】 Zoom

【出席者】 Zoom 10名 計 10名

理事: 森山、川瀬、小口、奥野、藤村、稲葉、義本(9:45出席)、森口、太田

監事: 植村

【欠席者】 土屋監事、西久保(小口副会長に委任)

【審議開始準備】

- ・ 議事進行者、書記、議事確認者を議長より指名 書記: 太田、承認者: 森山、小口、川瀬
- ・ 前回までの理事会からの宿題事項確認 … 各審議事項、報告事項の中で対応

【審議事項】

1. 会員数推移(会員: 小口) … Shiryo -S01

7月度理事会後 PE180名 PES1名 PEN62名 FE58名 AF26名 ST10名 合計 337名

9月度理事会後 PE183名 PES1名 PEN59名 FE57名 AF25名 ST10名 合計 335名

年会費未納入者は、現時点で去年同期より多い状況である。会員数は昨年度からは微減傾向であるが、セミナーなどイベントがウェブのみでの開催となっているため、入会希望者が JSPE の活動を知りやすい機会が少なくなっていることも一因であると考えられる。

2. 20周年記念行事(企画: 義本) … Shiryo -S02-1、-2

10/31のパネルディスカッションについて、実施要領(案)のとおりの実施方針を審議した。また、20周年誌について、20年誌構成案のとおり進め、合わせて各部会へ依頼した。Mission再考について、WGに応募する会員が少なかったことから、午後の拡大理事会で別途検討することとした。

パネルディスカッションについて、以下の意見が挙げられた。

- 実施要領(案)のとおりでよいと思う。聴講について基本はオンラインとし、希望者は会場での聴講も可能として募集してはどうか。(森口)
- パネラーとしては会場に多少なりとも聴講者がいたほうがやりやすいと思う。(小口)

その他の意見も踏まえ以下の事項が決定された。

- 当日、理事は原則として会場へ参集する。
- 会員に加え、親交のある団体には案内をお送りする。参加方式(会場にお越しいただくかオンラインでご参加いただくか)やご挨拶をいただくかは先方のお考えも踏まえて決める。

20周年誌について以下の意見が挙げられた。

- 寄稿文の内容はエンジニアとしての今後の抱負などを考えている。(義本)
- 寄稿者には図書カードなどを贈呈してはどうか。(植村)

以下の事項が決定された。

- 寄稿者として、分野別に50歳以下のPEとPENを対象として依頼することとする。
- 寄稿者には図書カード1000円分を贈呈する。
- 会員数の推移などで元データが残存していない可能性もある。10周年誌など存在する資料からできるだけデータを集める。



特定非営利活動法人 日本プロフェッショナルエンジニア協会

- 目次・構成や各部会の協力内容については案のとおりとする。

3. 役員への報酬について(事務局:森山)

総会にて2019年度の役員のボランティア時間が増加していることについて、報酬を出してはどうかとの意見があった。これについて実施の可否、実施方法、現役員の希望などをヒアリングした。

事前に以下の意見が寄せられた。

- 報酬を出す方向に賛成だが、希望者には金銭に限定しない報酬を提供する。例えばボランティア時間に応じて、JSPEで購入した書籍の提供、外部セミナーへの参加の費用補助などはどうか(西久保)

その他以下の意見が挙がった。

- 理事の作業・負担を増やさない形での報酬・特典を考えたい。(森山)
- 勤務先には無報酬でJSPE理事の活動をするを説明しており、報酬として金銭が発生すると手続きが必要。金銭以外の報酬提供は賛成。報酬として、例えばボランティア時間に応じてセミナー参加費を無料にするといったことはどうか。(太田)
- 自分はボランティアで活動しており金銭は不要。制度とするからには今年度だけでなく来年度以降も継続できる制度にするべき。(小口)
- 理事本人の希望も重要。自分もボランティアとして活動しており、金銭は不要。(義本)
- 自分も報酬として金銭は不要。ボランティアとしてできる範囲で活動している。(森口)
- 自分も金銭は不要。理事一人あたりの作業が多くなっている背景に理事人数の減少がある。理事の人数を増やすことも必要ではないか。(川瀬)
- 自分も金銭は不要。報酬として金銭が発生する場合、金額をいくらにするのかという問題もある。(藤村、奥野、稲葉)

以下の事項が決定された。

- 出席理事は全員が報酬としての金銭は不要という意見であった。報酬としては理事がセミナー等のJSPEイベントに参加する際の費用(飲食代を含まない)を減免する。

4. 持続化給付金の申請(会計部会:稲葉)-Shiryō-S04-1、-2

7月理事会で議題に挙がった「持続化給付金」の申請を行うことについて審議した。会計部会より昨年度で収入が半分以下である8月を申請基準月として、申請が可能との説明がなされた。

事前に以下の意見が寄せられた。

- 申請には賛成だが、給付金がおりました場合どう使用するかも議論いただきたい。JSPEの資産が毎年増加している状況であり用途がないと資産増加が加速することになる。会費減額ではなく、会員への還元を増加するという視点が必要。メンターへのサポート1名当たりの報酬や、HPの自動英訳ツールの導入など。(西久保)

以下の意見が挙がった。

- 何に使うか決めないまま持続化給付金を申請することには違和感がある。現在コロナウイルスの影響でネット環境を整えないと活動しづらい状況になっているという話があったが、ネット環境の整備のために使うこととしてはどうか。(森口)
- 上期の予算執行状況を踏まえて、11月の理事会以降に申請することはできないか?(小口)

申請は来年1月まで可能であることから、今年度下期の活動計画を立て、持続化給付金の使用用途を協議したうえで、11月理事会で申請するかどうかを決めることとする。

【報告事項】



特定非営利活動法人 日本プロフェッショナルエンジニア協会

1. 役員新名刺の手配(事務局:川瀬)
名刺レイアウトを各役員へ確認したのち、発注した。印刷会社から各理事に送付するように手配する。
2. JPEC との連絡会(事務局:小口) …Shiryō -H02
コロナ禍のため面談での開催に替えてメールでの情報交換を行うことし、9/5 に送信した。内容は、NSPE との連絡状況、PE 州登録にかかる支援活動の状況、Zoom での開催などである。引き続き情報交換を続けていく。
3. 外部情報収集補助制度での NSPE 会費の負担(企画部会:西久保)…Shiryō -H03
9/5 段階で3名から申し込み(1名は辞退)があり、申請者に依頼する情報収集のテーマ案について共有する(予定テーマ:NSPE マガジン、NSPE web サイト、NSPE セミナー)。補助金額は NSPE 年会費 299USD の半額として 16,000 円を予定(振込時期は会計部会と相談の上、2020 年度内とする予定)。
情報収集結果は、主に 2021 年度の JSPE マガジンを介して会員へ還元する。申請人数が予定よりも少ないため会員への周知が不十分と考えており、9/26 の JSPE day に加え、秋号のマガジンで再度アナウンスを行う。
4. 予算消化状況の中間報告について(会計部会)
10 月末までに予算消化状況の中間報告をまとめ、役員で情報共有し、11 月理事会では各部会が必要に応じて下期の計画変更を審議する予定。
5. 大喜利デジタルトランスフォーメーションのチャット試行(企画部会:森山) …Shiryō -H05-1、-2
デジタルトランスフォーメーションを議題として試行的にチャットを利用した大喜利を開始した。リーダーは鈴木央会員。8/16 に会員向けにメール案内をしたが、今のところほとんど議論が行われていない。再度メールと秋号 JSPE マガジンにて案内する予定。
6. 対外発信のため「PE 制度に関する本」の On-demand 出版等の検討(企画部会:森山)
出版方法を調べているが、進展は無い。
7. 来年の総会日時(事務局:川瀬)
東京グランドホテルに例年どおりの会場参加型の総会を想定して近日中に連絡する。
10/31 のパネルディスカッションも東京グランドホテルで開催する方向で調整する。
8. NSPE との連絡状況(渉外部会:森山) …Shiryō -H08
6 月に総会に NSPE 会長の David Martini 氏が来日できなかった代わりに JSPE 総会にビデオメッセージをいただいた。JSPE から返答のビデオメッセージを送り、8/1 のリモートで行われた NSPE 総会(HoD)で紹介された。
HoD では David Martini 氏から Tricia Hatley 氏への会長交代の儀式が行われた。また、Golden 事務局長が退任された。
Tricia Hatley 会長からは後日(8/12)お礼のメールが届いたので、8/28 にこちらからもメールであいさつをした。
今後渉外部会からは引き続き、会費に関する打診をお願いしたい。
9. 各種イベント計画(教育:太田)
9 月～11 月の予定は以下のとおり。
9 月 26 日(土) JSPE Day (Day 1)
10 月 3 日(土) JSPE Day (Day 2)
10 月 31 日(土) 20 周年記念パネルディスカッション
11 月 11 日(水) 第 3 回エンジニアズサロン(仮、テーマ・講師未定)
11 月 21 日(土) 第 3 回鬼金セミナー



特定非営利活動法人 日本プロフェッショナルエンジニア協会
いる会員にとっての利便性を考慮した。

鬼金セミナーについては元来グループ討議を行っていたこともあり、Zoom 配信に加えて会場に少人数の参加者を集めての実施を検討する。

12月のイヤードパーティを開催するかどうかは教育部会内で協議する。

10. JSPE マガジン秋号の目次案(広報:西久保)・・・Shiryo -H10-1、-2

JSPE マガジン秋号は、目次案の内容で 9/20 原稿集結、9/26 編集完了、9/30 最終確認、10/1 発行予定で進めている。

目次案の内容に加え、デジタルトランスフォーメーションの記事を追加する予定。また、PE 試験受験時の経験記述が必須書類から提出推奨書類に変わった件については、JPECに照会してマガジンに記載するかどうか決める。

その他にも会員へ連絡する内容として追加があれば指摘をお願いする。

【次回理事会予定】 11月14日(土) 9:30～

【議事承認印】

承認	川瀬 達郎 (川瀬)
承認	森山 亮 (森山)
承認	小口 力 (小口)
書記	太田 量介 (太田)